



# 「女性が輝くまち」をテーマに シンポジウム開催！

嬉野市では、これまで取り組んできた「女性が輝くまちづくり」の一環として、2月12日（日）に「アスリートが語る女性目線のまちづくり」と題したシンポジウムを開催することとなりました。今回のシンポジウムでは、元バレーボール日本代表の益子直美さん、元競泳日本代表の星奈津美さん、クリエイティブ・ディレクターの辻愛沙子さんが登壇します。さらに、まちづくりの専門家である国保祥子さんを交え、全日本女子野球連盟代表理事の山田博子さんや嬉野市長村上大祐とともに、女性目線を取り入れたまちづくりについてクロストークを展開します。取材・広報へのご協力をお願いします。

## アスリートが語る 女性目線のまちづくり

*Happy Together Project*

対話で創る嬉野の未来

2023年2月12日[日]

山田 博子  
国保 祥子  
益子 直美  
星 奈津美  
辻 愛沙子  
村上 大祐



**2023.2.12 (SUN)**  
**15:00 START!**

嬉野市中央体育館 **U-spo**  
トレーニングルーム 定員：50名

※ シンポジウムの模様は、LIVE配信いたします。

### ♪ CONTENTS ♪

- 【第1部】  
なぜ女性目線をまちづくりに取り入れたいのか？
- 【第2部】  
アスリートが取り組む社会的な活動から、未来の街に必要な事は？
- 【第3部】  
スポーツフューチャーセンター構想について

# シンポジウム登壇者



## 山田 博子

一般社団法人 全日本女子野球連盟代表専務理事。全日本野球協会理事、世界野球ソフトボール連盟野球部門 理事を経て、2020年に全日本女子野球連盟会長に就任し、国内外の女子野球普及に全力で取り組んでいる。



## 国保 祥子

静岡県立大学経営情報学部准教授・慶應義塾大学政策学部講師（非常勤講師）・株式会社ワークシフト研究所所長。企業や行政機関のリーダー育成や管理人材育成に携わり、研究に基づいた人材育成プログラムデザインの経験を多く持つ。



## 益子 直美

中学からバレーボールを始め、高校3年で全日本代表入り。世界選手権やワールドカップへ出場。現役引退後は、イトーヨーカドーアシスタントコーチを務めたあと、タレント・スポーツキャスターへと転身し、現在に至る。



## 星 奈津美

オリンピックには3大会連続出場し、2大会で銅メダルを獲得。持病と闘い、克服しながら偉業を成し遂げたバタフライのスペシャリスト。現在は、講演や水泳教室などで自身の経験を伝える傍ら、メディアにてバセドウ病の理解を促進する活動を行なうなど活躍の場を広げている。



## 辻 愛沙子

株式会社arca代表取締役・クリエイティブ・ディレクター。社会派クリエイティブを掲げ、「思想と社会性のある事業作り」と「世界観に拘る作品作り」を軸として広告から商品プロデュースまで領域を問わず手がける越境クリエイター。幅広いジャンルでクリエイティブディレクションを手がける。



## 村上 大祐

平成30年2月に35歳で全国最年少市長（当時）として佐賀県嬉野市長に初当選。その若いエネルギーと感性で数々の新しい施策を打ち出し、まちの活性化を積極的に進めている。

### ■ 取材希望のメディアの皆様へ

取材のお申し込みは左記QRコードのフォームよりお願いいたします。当日申請も可能ですが、人数把握のため事前のご登録をお願いできますと幸いです。



<取材申請フォームURL>

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSChYZxv6\\_8qRZinAHT1XTvkWIYnetjHFW1yw9-gQZh98dZGAA/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSChYZxv6_8qRZinAHT1XTvkWIYnetjHFW1yw9-gQZh98dZGAA/viewform?usp=sf_link)

### 【本件に対するお問合せ】

〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地  
嬉野市役所 総合戦略推進部 広報・広聴課

(0954)  
☎ 66-9115  
担当 / 中島